

業務隊長	管理科長	営繕班長	専門官	電気係長	担当

1050号建物空調電源等改修工事

令和5年5月19日

陸上自衛隊新発田駐屯地業務隊

特記仕様書

1 工事概要

工事件名： 1050号建物空調電源等改修工事

工事場所： 新潟県新発田市大手町6丁目4-16 陸上自衛隊新発田駐屯地

工事期間： 契約日から、令和5年9月29日まで

工事概要： 下記による。

No	建物名称	種別	構造・規模等	数量	単位	備考
1	1050号建物	改修	空調等電源整備	1	式	
			(以下余白)			

2 共通仕様

- (1) 本特記仕様書及び図面は、本工事に必要な事項について規定する。
- (2) 本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省制定「公共建築（改修）工事標準仕様書」（現行版）によるほか、関係諸法令に基づき実施するものとする。

3 特記事項

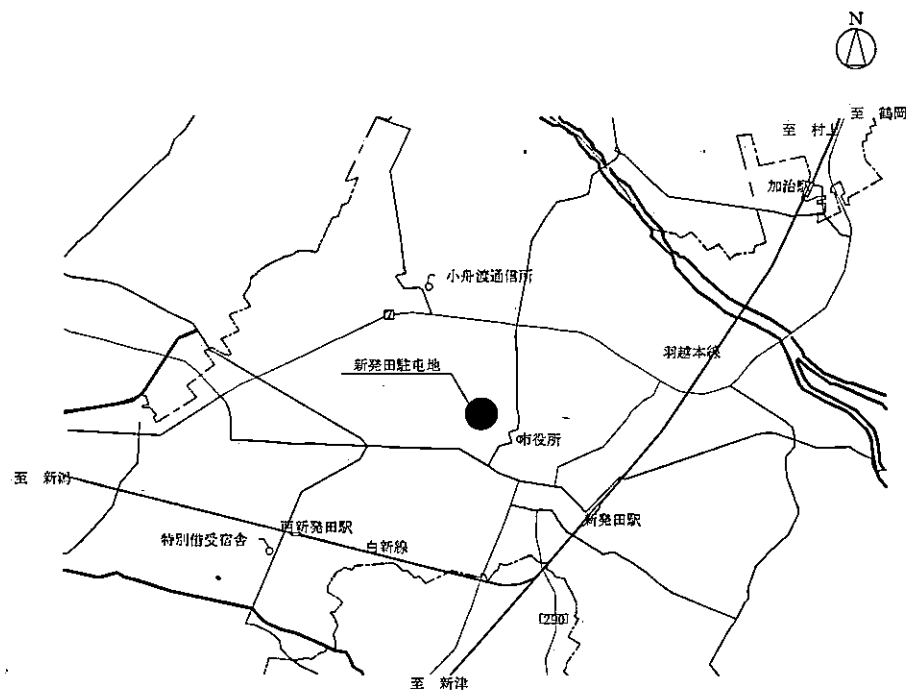
- (1) 一般共通事項は、下表のとおりとする。

No	項 目	細 部 事 項	備考
1	協 議	本特記仕様書及び図面の内容に疑義が生じた場合は、監督官と協議しその指示に従うものとする。	
2	軽 微 な 変 更	現場の納まり状況等により、材料・寸法・位置・工法等について、やむを得ず軽微な変更の必要が生じた場合には、速やかに監督官に報告のうえ、その指示に従うものとする。 ただし、請負金額・工期等の変更は行わないものとする。	
3	施工計画書及び 施工図	施工の確認を行う段階及び施工の具体的な計画を定めた「総合施工計画書」を作成し、工事着手前までに監督官に提出し、確認を受けるものとする。 施工図等を当該工事の施工に先立ち作成し、監督官の承諾を受けるものとする。	
4	現 場 管 理	受注者は、本工事に必要な現場代理人等を適切に指定し、関係法令に基づき現場管理を行わせ、防災に努めるものとする。 危険性のある場所には、危険表示等の処置を行うものとする。	
5	施 工 条 件	施工時間は、平日の0815～1700までを基準とする。 土曜・休日・祝日に作業を計画する場合は、3日前までに申し出るものとする。	
6	安 全 管 理	施工場所及び作業中の安全確保を十分に行うものとし、自衛隊施設や自衛隊員等に危害・障害を与えた場合は、受注者の責任において復旧又は補償を行うものとする。	

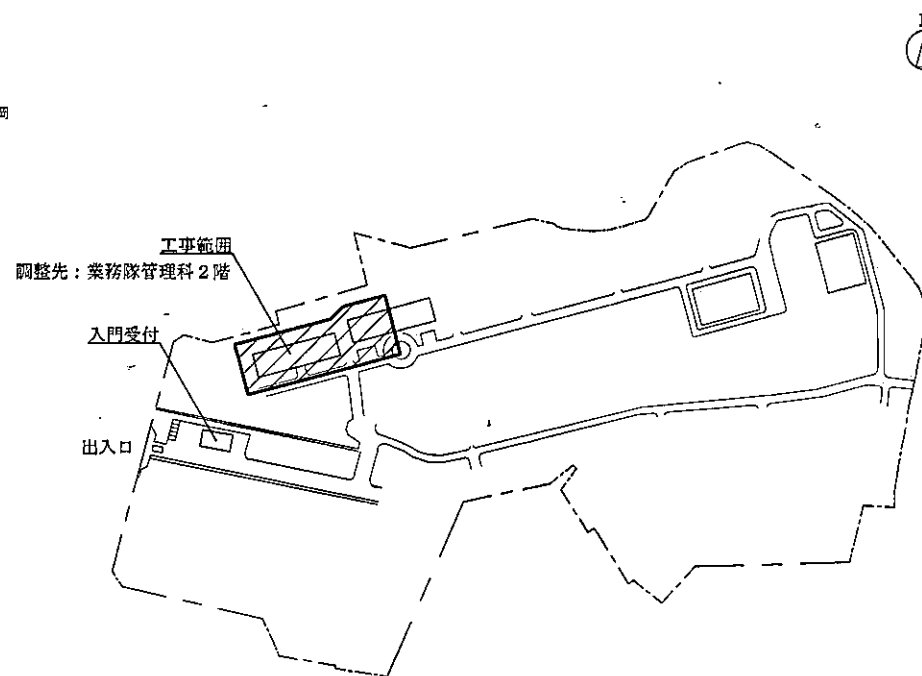
No	項 目	細 部 事 項	備考
7	発 生 材	本工事の発生材は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る再資源化等に関する法律」、その他関係諸法令を遵守し、建築副産物の適正な処理を行うものとする。その結果について、マニフェスト等の写しを工期内に提出するものとする。 発生材のうち、金属類の有価物については、監督官の指示する場所に計量し集積するものとする。	
8	環境への配慮	国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）を標準とし、現場搬入に際し監督官の点検を受け合格したものを使用するものとする。 使用する材料は、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮し、かつ、石綿を含まないものとする。	
9	材料の品質等	使用材料は、仮設材を除き全て新品とし、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS又はJASマーク表示のない材料を使用する場合は、あらかじめ監督官に品質証明となる資料を提出して承諾を受けるものとする。 使用材料は、図面に記載している品番又はその同等品以上とし、同等品を使用する場合も、監督官の承諾を受けるものとする。 図面に記載している品番及び数量は参考とする。	
10	工 事 写 真	工事写真は、施工前・施工中・施工後及び隠ぺいとなる箇所、主要な工事段階の状況、使用材料及び使用器材について撮影するほか、監督官の指示する箇所及び使用材料を撮影し、写真帳A4版に整理のうえ、1部提出するものとする。	
11	書 類 手 続	提出書類は監督官の示す規格様式で作成し提出するものとする。	
12	立 入	受注者は、工事入門に際し駐屯地の規則及び監督官の指示を厳守するものとし、指定された場所以外への立入りを禁止する。 外国人建設就労者を工事に従事させる場合は、監督官が指示する書類を作業従事開始3週間前までに提出し、許可を得た後に作業に従事させるものとする。	
13	秘 密 厳 守	本工事により知り得た内容に関して、監督官の許可なく漏洩してはならない。	
14	電気・水の使用	本工事で使用する電気・水は、受注者にて準備するものとする。 やむを得なく設備を使用する場合は有償とし、受注業者の負担によりメーターを設置するものとする。この場合の支払いは別に示すものとする。	

(2) 特記事項は、下表のとおりとする。

No	項 目	細 部 事 項	備考
1	仮 設 工 事	柱上作業及び外壁貫通処理作業における安全確保のため、高所作業車等を使用する。	
2	電力設備工事	防火区画貫通処理は、金属管と壁等の隙間に、モルタル、耐熱シール材等の不燃材料を充填する。また、構造体を貫通し、直接屋外に通ずる管路は、屋内に水が浸入しないように防水処置を施す。 配線完了後、低圧配線の電線相互間の絶縁抵抗試験のほか、盤類への電源配線については、電圧及び相回転の確認を行う。既設電柱には、自在バンド、低圧用ラック、DVクリップ等を使用し、架空線をハンガーで適切に固定する。	
3	使 用 材 料	動力設備の使用材料等については、図に示す。 電灯設備の使用材料等については、図に示す。 ただし、図面等に記載なき事項であっても、本工事に必要となる事項及び技術上又は、工事完了に必要となる実施すべき事項については、監督官の指示に従い確実に実施する。	
4	専門技術者等	本工事は、電力設備工事全般及び本工事の内容に対して、技術的に熟知した専門知識を有する技術者が実施する。 施工前に、電気工事士免状を監督官に提示し確認を受ける。	



案内図 S=NTS

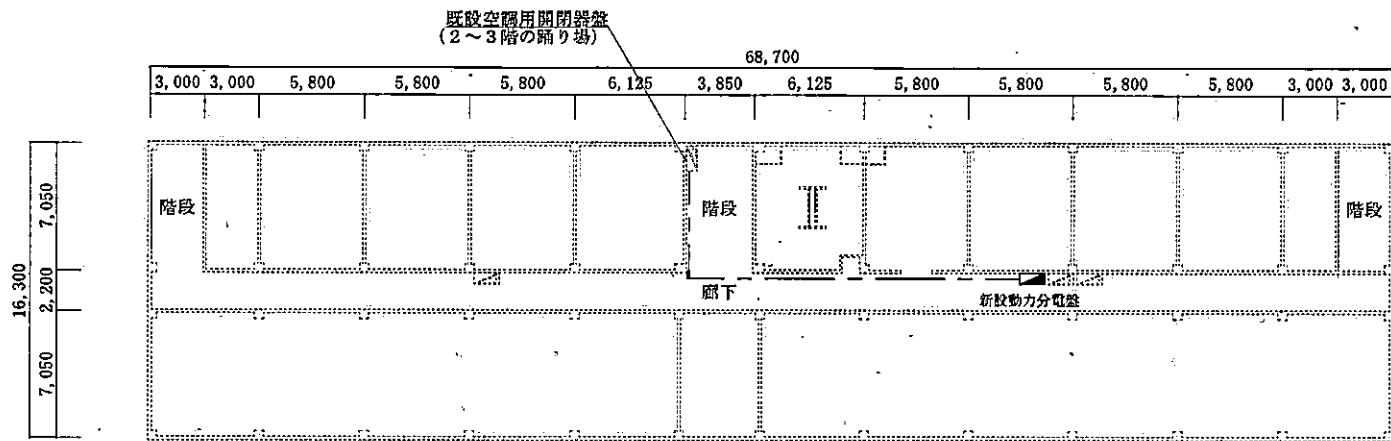


配置図 S=NTS

工事件名	1050号建物空調電源等改修工事	図面番号	1 / 4
図面種別	案内図・配置図	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 新 発 田 駐 屯 地 業 務 隊			

(許可なく複製を禁ずる。)

(B.例)			
記号	名称	記号	
-----	既設架空線	□	防火区画貫通孔 (防火区画貫通処理)
—/—	新設架空線 (DY-60SQ-3C)	□	新設天井点検口 (450角、開口部補強共)
○	既設電柱	---	新設配線 (EM-CET14SQ +EM-IE5.5SQ、E31)
□	新設プルボックス (屋内)		
○	既設電灯・動力分電盤 (屋内)		
■	新設動力分電盤 (屋内)		



改修動力設備図 (3 階)

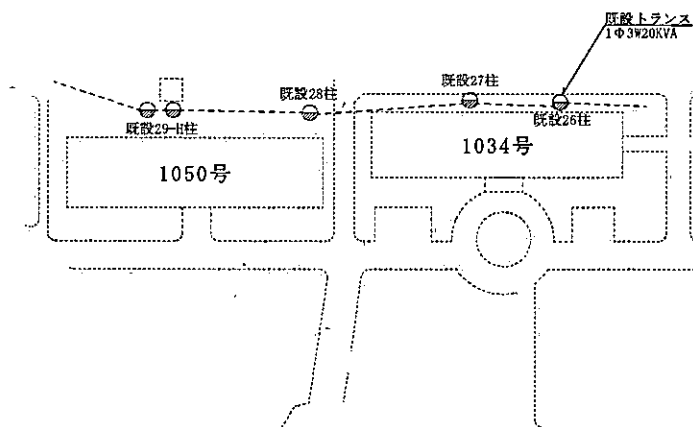
(動力設備)

品名等	規格・寸法 (標準)	数量	単位	備考	品名等	規格・寸法 (標準)	数量	単位	備考
屋内用絶縁電線 (アース線)	EM-IE5.5SQ 露出部は管内配管	30	m		動力分電盤	BN665PR (主幹60A、回路ELB×6 予備回路2)	1	面	
低圧電力用ケーブル	EM-CET14SQ 廊下部分は天井転がし	30	m						
ねじなし電線管	E31 固定金具、支持材、接続金具共	19	m						
防火区画貫通孔	50A 防火区画貫通処理共	1	箇所						

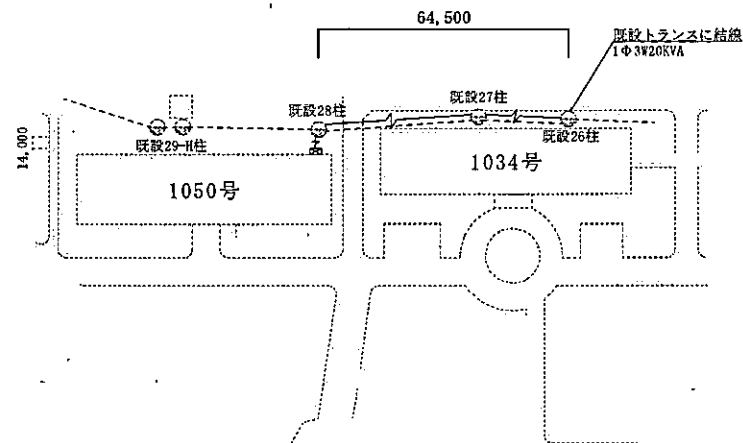
工事件名	1050号建物空調電源等改修工事	図面番号	2 / 4
図面種別	改修動力設備図、防火区画貫通孔詳細図	縮尺	1 / 400
陸上自衛隊新発田駐屯地業務隊			

(許可なく複製を禁ずる。)

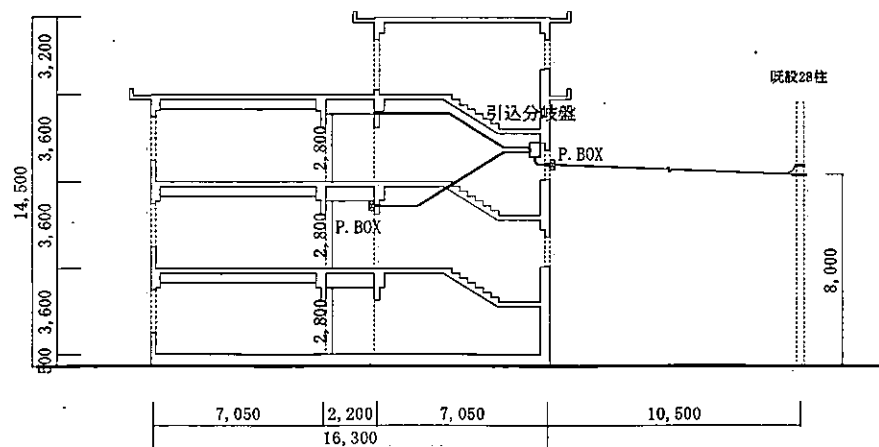
(凡例)			
記号	名称	記号	名称
---	既設架空線	---	壁貫通孔 (防水処理)
---	新設架空線 (DV-60SQ-3C)		
○	既設電柱		
□	新設防水プルボックス (屋外、WP)		



既設架空線路図 S=NTS



改修架空線路図 S=NTS



立面図 (引込み) S=1/300

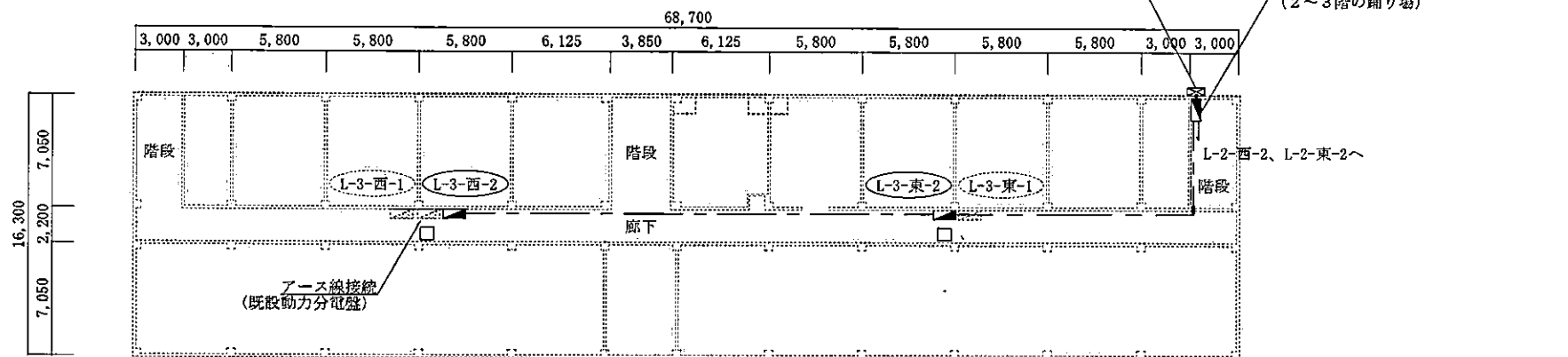
(電灯設備)

品名等	規格・寸法 (標準)	数量	単位	備考
引込用ビニル絶縁電線	DV-60SQ-3C	3	径間	約90m
低圧用ラック	PL-0	6	個	各電柱+壁面
DVグリップ	DL-DV3R60	6	個	各電柱+壁面
自在バンド	IBT-412	3	個	各電柱
防水形プルボックス	SS400×400×200 WP・Z35	1	個	
外壁貫通孔	外壁貫通処理共、φ75	1	箇所	
既存変圧器結線		1	式	
密閉形低圧引込ヒューズ	100A (ヒューズホルダー共)	2	個	R・T相

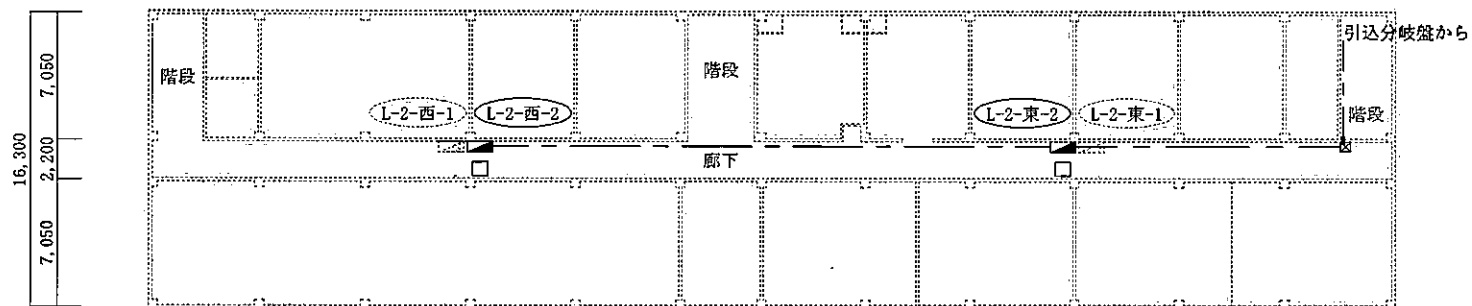
工事件名	1050号建物空調電源等改修工事	図面番号	3 / 4
図面種別	架空線路図 (既存・改修)、立面図 (引込み)	縮尺	—
陸上自衛隊新発田駐屯地業務隊			

(許可なく複製を禁ずる。)

(凡例)			
記号	名称	記号	
---	既設架空線	■	防火区画貫通孔 (防火区画貫通処理)
---	新設架空線 (DV-60SQ-3C)	□	新設天井点検口 (450角、開口部補強共)
○	既設電柱	---	新設配線 (EM-CET22SQ + EM-IE8SQ、E39)
□	新設プルボックス (屋内)		
○	既設電灯・動力分電盤 (屋内)		
■	新設電灯分岐盤 (屋内)		



改修電灯設備図 (3階)



改修電灯設備図 (2階)

(電灯設備)

品名等	規格・寸法 (標準)	数量	単位	備考	品名等	規格・寸法 (標準)	数量	単位	備考
屋内用絶縁電線 (アース線)	EM-IE8SQ	121	m		電灯分電盤	BN516R (主幹50A、回路16)	2	面	
露出部は管内配管					電灯分電盤	L-3-西-2、L-2-西-2	2	面	
低圧電力用ケーブル	EM-CET22SQ	118	m		電灯分電盤	BN516R (主幹50A、回路16)	2	面	
廊下部分は天井転がし					電灯分電盤	L-3-東-2、L-2-東-2	2	面	
ねじなし電線管	E39	42	m		プルボックス	SS200×200×200、接地端子付	1	個	
固定金具、支持材、接続金具共					天井点検口	450角、開口部補強共	4	箇所	
引込分岐盤	BON51020VK	1	面						
防火区画貫通孔	MCCB3P100A、MCCB3P75A×2組込	2	箇所						
	φ50								
	防火区画貫通処理共								

工事件名	1050号建物空調電源等改修工事	図面番号	4 / 4
図面種別	改修電灯設備図	縮尺	1 / 400
陸上自衛隊新発田駐屯地業務隊			

(許可なく複製を禁ずる。)